

# 工学って、どんなことを学ぶの？



# 工学の未来を拓く女性たち



准教授



水素燃料エンジンバス

水素燃料エンジンバスに続いて、水素ハイブリッドトラックを開発しています。

- 高校生へのメッセージ  
失敗も経験してほしい。失敗から問題を解決するための知恵や努力が生まれてきます



講師

アトムプローブという技術をつかって半導体のデバイスを高性能にするための解析をしています。

- 大学進路選択のきっかけ  
中学のときに理科の先生が好きで、理科だけは頑張りそのまま物理好きになり、物理を勉強したくて大学に進みました。
- 職業に就いたきっかけ  
大学で学んだ物理がそのまま使える仕事は教師か研究者。最初に見学に行った会社が気に入り、一念に入社しました。
- 伝えたいこと  
今の世の中、仕事も男女の差なく、いろんな職種に可能性ががあります。正解はひとつではないので、好きなこと、興味のあることにどんどんトライしてみてください。失敗も将来にプラスになります。

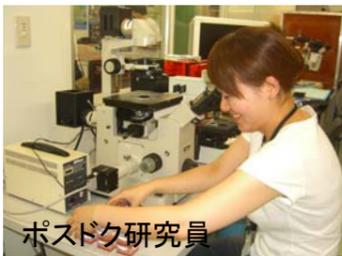


技士

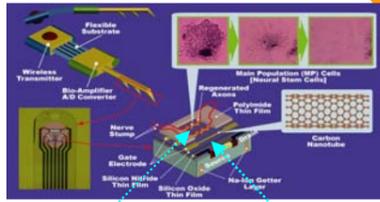
原子力学会 関東甲越支部  
2009年 技術貢献賞受賞

原子力研究所 原子炉施設管理室  
原子炉施設(廃止措置中)と放射性同位元素使用施設の管理をしています。

- 職業に就いたきっかけ  
生涯を通じて働きたいと思っていたこと、理科系の科目が好きでしたので。
- 高校生へのメッセージ  
自分がしたいかを見つけること。それには自分自身を見つめ、本当の自分の気持ちに気づくことがたいせつなのは、今も私は探しています。



ポスドク研究員



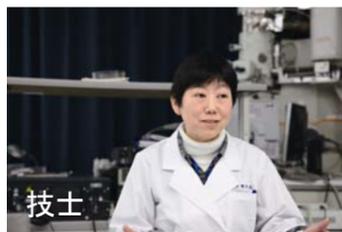
生体とバイオチップの密着性向上

生体適合性向上

総合研究所ナノカーボンバイオデバイス研究センターの研究員として、カーボンナノチューブ(CNT)の生体適合性について研究を行っています。

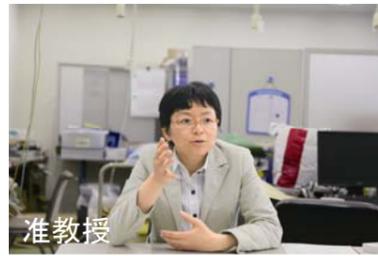
- 現在の研究のきっかけ  
高校生から、医療に興味がありました。工学部に入って電磁気学が難しかったと思います。
- 高校生にメッセージ  
工学から「生物」にチャレンジも面白いと思います。

生体医  
工学科



技士

依頼された材料分析だけでなく、分析装置を最大限活用できるテーマを選んで研究しています。



准教授

燃料電池に接続して発電



研究:無機物質の構造と性質を調べています。特に、新しいエネルギーを生み出す化学反応や触媒の研究をしています。講義と研究室、学生と一緒に研究しています。

- 職業に就いたきっかけ  
大学院の博士課程で学位をとり、つくばにある国立研究所の研究員になりました。3人の男の子の母親、子育てのため、東京の大学へ転職。
- 高校生時代の夢  
理工系の研究者、プログラマーなど
- 高校生へのメッセージ  
若いあなたの方の可能性は無限大。将来の目標、就きたい職業に向かって進んでください。ただし努力は必要。ときに苦しいと思っても、夢に向かって頑張り続けることが必要。

都市工学科

建築学科

エネルギー  
化学科

工学部

電気電子  
工学科

機械システム  
工学科

機械工学科

原子力安全  
工学科

自然科学科



准教授

現地調査と分子解析を組み合わせ、生物の進化のメカニズムを研究しています。

情報科学科



准教授

研究のテーマは、タスクスケジューリングのように、コンピュータやネットワークと人間との良好な関係を構築していくこと。

- 大学進路選択のきっかけ  
両親や教師から「技術を身につけた方が就職に有利」と薦められ、コンピュータ工学にしました。
- 今後の夢  
自分自身の研究と教育を発展させながら、自分の経験を活かして東京都市大学の留学生をサポートしていきたいと思っています。



タスクスケジューリングに関する研究

知識工学部

経営システム  
工学科



講師

古来より伝承されてきた植物の薬効を、最新の科学分析を駆使して研究しています。

情報ネットワーク  
工学科